

佐賀県初の商業用水素ステーション開設へ

2015/12/15

日本エア・リキード株式会社(以下、日本エア・リキード)は、このたび佐賀県佐賀市に「**佐賀水素ステーション**」を開設することとなりましたのでお知らせします。2016年2月の竣工、同年3月の営業開始をめざし、すでに建設を開始しています。

建設にあたり経済産業省ならびに佐賀県からそれぞれ助成を受ける同ステーションは、佐賀市中心部(佐賀市神野西1丁目)に位置し、**佐賀県初の商業用ステーション**となります。「圧縮水素オフサイト方式」を採用し、充てん圧力は70メガパスカルで1台の燃料電池自動車への充てんに要する時間は**3分以内**で、車種により、一回の充てんでおよそ500km以上におよぶ走行が可能です。

日本エア・リキードの親会社であるエア・リキードグループは、水素ガスに関して、製造・貯蔵・運搬から使用方法、一般消費者利用まで幅広い知見と経験を有しています。これらを生かし、クリーンエネルギーとしての水素利用の普及、とくに燃料電池自動車をはじめとする交通手段への利用に関して積極的に取り組んでいます。今日までで**全世界75カ所の燃料電池自動車向け水素ステーション**を設置しており、日本では豊田通商株式会社との合弁事業を通じて、**愛知県に2カ所の商業用ステーション**の運営に携わっています。

佐賀県においては、**木質バイオマス**由来の水素を燃料電池自動車に充てんすることを目的とした実証試験用「鳥栖水素ステーション(2011年3月開所、運営:有限会社鳥栖環境開発総合センター)」向けに可搬式ステーションの設計・据え付け実績があります。

日本におけるエア・リキード

1907年、日本の産業の隆興とともに、エア・リキードは日本での事業を開始しました。現在では、2,000人の社員が、エレクトロニクス分野をはじめとする、全国15,000のお客様へのサービス提供に従事しています。グループ全体の拠点としては他に、茨城県つくば市に研究所(エア・リキード・ラボラトリーズ)、兵庫県神戸市にエア・リキードグローバルE&Cソリューションズジャパン(株)があります。